事業計画書

１　提案者の概要

　　※共同体の場合は、代表構成員を提案者としてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提案者 | 商号又は名称 | （フリガナ） |
| 代表者の役職及び氏名 | 役職：（フリガナ）氏名： |
| 住所（所在地） | （〒　　　－　　　　） |
| 担当者の役職及び氏名 | 役職：　　　（フリガナ）氏名： |
| 担当者の連絡先 | TEL： |
| E-Mail： |

　※共同体の場合は、構成員の情報を以下に記載してください。

　　※構成員が複数の場合は、表を複製して必要数記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員（共同体） | 商号又は名称 | （フリガナ） |
| 代表者の役職及び氏名 | 役職：（フリガナ）氏名： |
| 住所（所在地） | （〒　　　－　　　　） |
| 担当者の役職及び氏名 | 役職：　　　（フリガナ）氏名： |
| 担当者の連絡先 | TEL： |
| E-Mail： |

２　事業の内容

（１）事業の名称

|  |
| --- |
|  |

（２）事業実施地域

|  |
| --- |
| 廿日市市全域・廿日市地域・大野地域・佐伯地域・吉和地域※該当する地域に"○"をしてください。 |

（３）事業で取り組む「主な課題」

|  |  |
| --- | --- |
| 主な課題 | ※「第６次廿日市市総合計画後期基本計画」の中から、事業で取り組む「主な課題」を転記してください。例：近年の交通事故死者数においては、高齢者が半数以上を占めており、今後、高齢者の増加に対応した交通安全対策が必要です。 |
| 施策方針 | ※課題に対応する施策方針を転記してください。例：安心して歩行・通行できる安全な環境の整備 |
| ページ数 | ※事業で取り組む「主な課題」が掲載されているページ数を記載してください。例：１８ページ |

（４）事業の具体的な内容等

|  |
| --- |
| ※現状や課題に対する認識、「**主な課題」の解決方法**（実証内容）を記載してください。※解決方法については、利用者目線での使いやすさについても記載してください。※廿日市市地域課題解決型ＤＸ実証実験支援補助金交付要綱（別記様式第４号）に準じて、事業収支の概要を作成してください。 |

（５）事業の達成目標等

|  |
| --- |
| ※事業により達成したい目標等を可能な限り明確かつ定量的に記載してください。 |

（６）事業の先進性

|  |
| --- |
| ※実証内容に新たな技術や革新的な発想がある場合は記載してください。※全国的に事例が少ない場合は、その新規性について記載してください。 |

（７）事業スケジュール（補助対象期間）

|  |
| --- |
| ※作業工程と、どのようなスケジュールで進めていくのかを記載してください。 |

（８）実証実験終了後の展開

|  |
| --- |
| ※実証実験終了後、他地域への横展開の可能性について記載してください。※将来的に、市の補助金等に頼らず自走できる可能性について記載してください。 |

（９）実施体制等

|  |
| --- |
| ※事業に関わる関係者のそれぞれが担う役割を記載した実施体制図を簡潔に明示したうえで、共同研究者や支援機関等からの技術指導等を受ける場合は、その内容等も記載してください。※事業内容と提案者の企業理念等の整合性について記載してください。 |

（１０）必要な支援

|  |
| --- |
| ※事業の効果を向上させるため、行政から必要な支援があれば記載してください。（事業に要する経費は除きます）※行政から支援が得られなかった場合の代替案も、併せて記載してください。 |

３　特記事項

|  |
| --- |
| ※その他事業の特徴等があれば記載してください。 |